

---

# 岐阜県立岐阜北高等学校

校長 鈴木 健  
学校住所 岐阜市則武清水 1841-11 電話 058-231-6628

---

1 会議の名称 岐阜県立岐阜北高等学校評議員会（第1回）

2 会議の構成 委員 安藤 和子 元PTA副会長  
岡田 忍 同窓会顧問  
小林 月子 岐阜大学名誉教授  
鈴木 雅雄 弁護士  
高橋 進 則武自治連合会顧問  
(委員名は五十音順)

学校側 鈴木 健 校長  
東田 啓一郎 PTA会長  
宇佐美 理恵子 事務部長  
池田 哲也 教頭  
中嶋 成人 教頭  
河合 恵哉 教務主任  
笠井 寛 進路指導部長  
川島 隆史 生徒指導部長  
高橋 純 保健厚生部長  
日比野 彰朗 カリキュラムデザイン部長

3 会議の目的 学校運営等について、地域住民代表や関係機関等代表および企業関係者等から幅広く意見を聞き、地域社会からの支援・協力を得て、「開かれた学校づくり」「活力ある学校づくり」「規律ある学校づくり」を推進する。

4 会議の開催 令和2年6月10日(水)  
新型コロナウイルス感染拡大防止のため、資料を送付し、個別に意見の聞き取りを実施した。

5 会議の概要 (1) 協議 令和2年度 重点的な取組、具体的な取組について  
①教務部 ②進路指導部 ③生徒指導部 ④特別活動部  
⑤保健厚生部  
(2) 協議 スクールポリシーについて  
(3) 協議 新型コロナウイルス感染症防止対策について  
(4) 参考資料 進路に関するデータ等について

(1) テーマ 令和2年度 重点的な取組、具体的な取組に対するご意見、ご感想等

意見 1 重点目標については、どれも大切な目標である。全て達成するには難しいが頑張ってほしい。

意見 2 重点的取組、具体的取組、ともに様々な配慮がされている。達成に向け進めてほしい。

意見 3 進学校ゆえ進学実績や難関大学を目指して指導することは大切だが、挨拶がしっかりできる人間になるなど、人間性に軸足を置いた指導もしっかりやってほしい。

意見 4 北高らしさ、北高の特色が出るように工夫してほしい。

意見 5 単位制になりカリキュラムはどう変わったか。

学校より 選択科目を増やし、個人の希望に応じた科目を受講できるように工夫している。例えば、より高度な読解力や記述力を養うための「記述国語」、個人またはグループで設定した課題について研究をする「理科リサーチ」などの学校設定科目がある。

意見 6 授業の様子はどうか。

学校より 昨年夏より、黒板がホワイトボードに変わり、教室にプロジェクターがついた。教職員はプレゼンテーションを工夫しながら、生徒の興味・関心を引き出せるような授業を行っている。

学校より 進学重視型単位制の特色を生かし、様々な進路志望に対応して、よりきめ細やかな指導を行い、生徒の希望の実現に向けて支援したい。

(2) テーマ スクールポリシーについて

意見 1 グローバルな視野に立って進めてほしい。特に知に貪欲になり、目の前の大学入試等にとらわれるのではなく、自分の適性を考え人生をひらいていく生徒を育ててほしい。

意見 2 提示されたポリシーで問題ないとする。様々な教育活動の場面で活かしてほしい。

学校より 今年からの試みなので、どのように生徒の心に浸透させるかが課題である。いろいろな工夫をしながら定着させたい。まずは学校紹介のパンフレットに掲載する予定である。

意見 3 このポリシーは今年だけのものか。

学校より 今年だけのものではなく、今後10年を見据えた長期的なものである。

意見 4 長期的なものであれば、じっくり取り組み、具体的な成果があらわれるようにしてほしい。

### (3) テーマ 新型コロナウイルス感染症防止対策について

学校より 6月1日より分散登校ではあるが学校再開となり感染を心配している。忌憚のない意見を伺いたい。

意見 1 安全対策に細かい配慮がされている。消毒等大変だが、継続が大切だと思う。

意見 2 一斉登校になっても休校中に得たオンライン授業のノウハウを生かし、役立ててほしい。

意見 3 大変きめ細かい配慮がされた対応となっている。示された対策を着実に実施してほしい。

学校より 今後も新しい通知が感染状況の変化によってはあるかもしれない。状況の変化に応じて適切な対応になるよう心掛けていきたい。

意見 4 新型コロナウイルス感染症が拡大した今年は、4月、5月が休校になり、今後何を実施し、何をカットするか判断が問われる。そんな不透明な中で大変だが、十分に検討し、生徒にとってよりよい選択をしてほしい。

意見 5 生徒がつい密集しないか心配だが。

学校より ソーシャルディスタンスを呼びかけたり、啓発ポスターを張ったりして、適切な距離をとるように指導している。

意見 6 新型コロナウイルス感染症の影響で、バス通学などが減り、自転車通学が増えると思う。自転車での交通事故増加も心配なので、注意喚起をしっかりとしてほしい。

意見 7 新型コロナウイルス感染症対策は大変だが着実にやっていただき、生徒たちの安全を守ってほしい。

### (4) テーマ 全体に関するご提言

意見 1 進学（知育）の話が中心となりがちであるが、自分自身の人としての在り方を考えること、相手を理解し、認めることなど、感性を育てることに同じように力を入れてほしい。

意見 2 進学先の大学名やその大学の偏差値で評価するのではなく、個のよさを伸ばすような教育を心掛けてほしい。

意見 3 全体の流れに乗れない生徒もいることを配慮し、一人ひとりを大切にしてほしい。

意見 4 進学実績、特に国公立大学の合格者数が伸びている。さらなる飛躍を期待する。

学校より 今年の卒業生は、1年生の時から外部講師を招いて講演会を実施したり、大学主催の行事に参加するよう促したりしてきた。授業以外のことでずいぶん刺激を受け、それが進学実績につながったのではないかと考えている。また、最後まで教職員も粘り強く指導していた。

意見 5 進学実績は大変伸びているが、部活動の上位大会入賞者もさらに増えることを期待したい。

学校より 昨年はスキーの選手がインターハイに出場した。放送部も全国大会へ進んでいる。多くの部活動がもっとよい成績を上げられるよう頑張りたい。

意見 6 通常登校が始まると、オンライン配信はなくなるのか。

学校より 現段階では授業の配信予定はないが、保護者向けの進路講演会や学校行事等での活用は予定している

意見 7 2 か月間の休校で学習進度の遅れが心配である。計画の見直しをしていただき、大学入試に対応できるようにお願いしたい。

意見 8 オンラインで配信された動画は、見直すことはできるのか。

学校より 配信した動画は DVD にバックアップをとっている。貸し出しているのので、見直すことは可能である。

## 6 会議のまとめ

第1回学校評議員会では、学校側から学校経営方針に係る重点や具体的取組について説明し、今年度より開始したスクールポリシーや新型コロナウイルス感染症防止対策等の教育活動について、委員の皆様よりご意見、ご提言をいただいた。概ね、本校の方針や取組等についてはよいご意見をいただけた。

いただいたご意見を真摯に受け止め、生徒や保護者の期待に応える魅力ある学校づくりに邁進していきたい。